

学校 番号	27	学校名	坂城高等学校
----------	----	-----	--------

## 平成30年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【平成30年6月29日（金）実施】

### 1 実施概要（協議研究事項を含む）

- ・生徒によるタイ国研修報告
- ・生徒会役員による活動報告、文化祭の概要説明
- ・学校長挨拶
- ・授業参観
- ・学校からの状況説明
- ・各評議員からの意見
- ・今年度の評議員会の予定について
- ・学校長お礼の言葉

### 2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・坂城町のご支援でタイ国に研修に参加した生徒の報告会を実施した。
- ・本校の生徒の活動と現状を理解していただくため、授業を参観していただいた。
- ・評議員の方々からより多くのご意見をいただけるよう、学校からの説明をできるだけ簡潔にした。

### 3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・発達障害や学習障害の生徒に対して、教育効果を高めるために電子黒板や人的配置の必要性。
- ・就職率が近年高く、企業での体験や、経営者の講演などを行って、社会で即戦力となる人材の育成が求められている。今年度の田植え体験のような活動をできる限り行っていく必要がある。
- ・保育園実習が良い雰囲気であるという話などを通して、本校生が近年変わってきているという意見も多かった。
- ・保育体験やインターンシップなど活動の機会を十分に生かききれていないという指摘もあった。1年から3年までの計画や、1つ1つの活動の事前・事後学習を充実させる必要がある。
- ・授業者の大変さを感じた。基本的なところからスタートし分かった、できたことを感じられるような授業、心をゆさぶる授業など工夫が必要。 など

### 4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・ここ数年で生徒が変わってきているとのご意見をいただき、我々教員としても、やっていることに自身が持てた。卒業後の社会人として役に立つ実践力を身に付けるために授業に体験活動を取り入れられるように模索していきたい。
- ・学校改革に向けて地域の方々に関心を持っており、様々な意見を持っていると感じた。評議員会で得られた貴重な意見も参考に、改革の方針を打ち出していきたい。
- ・授業参観した方から、本校の授業では、分かった・できたと感じさせる、心をゆさぶる、体験を伴うことに重点をおくべきとの指摘を受け。改めて、授業を改善していく必要性を感じた。
- ・「生徒との信頼関係をつくるために、先生方が一生懸命対応してくださっている。

その結果、現在のように落ち着いてきている。ありがたい。」というご意見をいただいた。今後も一つひとつ積み重ねて地域で信頼される学校を目指していきたい。

- ※報告書は2枚以上になってもかまいません。実施後、できるだけ早く提出してください。
- ※会議資料、新聞記事等提出できるものがあれば添付してください。